

教団新報

定 価 1部144円(本体133円+共206円)
予約購読料 1年分 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
FAX 03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋 山 徹
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



全体面接にて試験講評を行う服部委員長

2018年

秋季教師検定試験

正・補 36 名合格、18 不合格を報告

試験は、9月11～13日、大阪クリスチャンセンタ―で行われた。正教師42名、補教師19名が受験した。伝道者の不足が叫ばれている今日の日本のキリスト教会にあって、教団教師検定試験に61名の受験者が与えられたことは喜びであった。全ての受験者が真剣かつ誠実に試験に臨んでいた。試験の結果、正教師の合格27名、不合格15名、補教師の合格9名、不合格3名、継続7名と(教団総会の承認を経て確定)、厳しい結果となった。

教師検定試験は提出試験、学科試験、面接試験を通して、伝道者として

の召命を問う試験である。日本に生きる一人一人の魂に向かって御言葉を語るために、基本的な神学を身に着けることが求められる。試験問題は、伝道者の不足が叫ばれている今日の日本のキリスト教会にあって、教団教師検定試験に61名の受験者が与えられたことは喜びであった。全ての受験者が真剣かつ誠実に試験に臨んでいた。試験の結果、正教師の合格27名、不合格15名、補教師の合格9名、不合格3名、継続7名と(教団総会の承認を経て確定)、厳しい結果となった。

明でない説教が多くあった。また、自分が牧会・伝道している教会、学校の現実が見えて来ない説教が多くあった。聖書の黙想と共に、会衆の黙想、私どもが生きている世界の黙想が問われる。組織神学」論文では、いつも指摘されていることだが、組織神学的に思考することが甚だ弱い。これは説教作成の福音を明確にすることに繋がることである。

学科試験は正教師試験においては、「教憲教規・宗教法人法」、「旧約聖書神学」、「新約聖書神学」、「教会史」であった。「教憲教規・宗教法人法」は、教憲教規で言い表されている公同教会理解が曖昧

の中で、答えに窮する受験者もいた。教師検定試験は伝道者としての召命を問う試験なので、課題を与えられた受験者はもう一度、自分の問題点を確認し、主の召命に誠実に応えてほしいと願っている。

学科試験の間に、「Cコースガイダンス・面接試験」を行った。Cコースの受験者は独学で行っている方が多い。神学の学びで課題としていることは何かを聞き、伝道者としての召命に揺るぎがないかを確認している。また秋季教師検定試験後に、「Cコース認定面接」を行った。Cコースを受験するに当たり、教団の教師として主に喜んで仕える召命が明確かどうかを確認した。主が様々な形で、伝道者を召してくださることに畏れと喜びを感じた。

(井ノ川勝報)

第40総会期教師検定委員長 服部 修

聖書・会衆・世界を黙想し、語るために

2018 年秋季・正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法 (60 分)

次の2題に答えてください。

- 日本基督教団は教憲第1条に「本教団はイエスキリストを首と仰ぐ公同教会であって…」と定義しています。日本基督教団が公同教会であることと、あなたが仕える「日本基督教団〇〇教会」とはどのような関わりがあると説明できますか。必要な条項およびその内容を明示しながら論述してください。
- 教会が宗教法人格を取得するため、宗教法人設立の申請をしようとするときは、宗教法人法第12条の規定に基づいて「法人規則」を作成しなければなりません。日本基督教団教規85条に示される「教会規則」との違いを明らかにしながら、「法人規則」の目的と役割について論述してください。

旧約聖書神学 (60 分)

次の3題のうちから、2題を選んで答えてください。

- 旧約聖書において「金の子牛」が何を象徴しているのか、複数の書に触れて述べてください。
- エゼキエル書において「ダビデ」が登場する箇所を全て書き、それらが指し示していることについて述べてください。
- ヨブ記42章において、ヨブの3人の友がとりなされなければならなかった主張の問題点は何か、具体的な例を引用して述べてください。

新約聖書神学 (60 分)

次の3題のうち2題を選んで、聖書箇所をいくつか挙げつつ、答えてください。

- 新約聖書における「希望」について
- 使徒言行録における「われら(わたしたち)」章句について
- パウロ書簡における「神の怒り」と「神の義」について

教会史 (60 分)

- 古代教会における正典、信条、職制の確立について、述べてください。
- 次の2題から1題を選んで答えてください。
①アウグスティヌスの神学の特色とその教会史的意味について、述べてください。
②カルヴァンのジュネーヴでの改革について、述べてください。

講 評

この夏の自然災害の影響を受けた受験者たちもありましたが、2018年秋季教師検定試験が9月11日から13日にかけて無事行われました。

教師検定試験は、召命を確認する機会であるため、筆記試験のみならず、面接も重要な試験として位置づけられています。教団信仰告白に共に立ちつつ為される試験全体を通して、日本基督教団に教師が生み出されている想いを先ず思います。

また、筆記試験における近年の傾向は、聖書自体を良く読んでいるか否かが答案に表れています。加えて、神学的に思考する力も一朝一夕には培われませんので、教師の生涯の重要事として意識していただきたいものです。

試験の結果もそれぞれですが、主の御旨と信じ、受け止めて歩んでいただきたいと切に願っております。

お知らせ

「教団新報」は、今号を4890・91合併号とし、4892号は、11月24日発行とします。

総幹事 秋山 徹

先立たれた夫に、妻に、再会するのが楽しみですが、と素朴な信仰

から言われることがある。本紙「消息欄」に逝去教師氏名を挙げさせてもらっている。限られた一通りの報告の行間に、いくつかの涙が、笑い、喜びがあったのだろうかと思う。伝道の苦楽を分かち合うとき、どれほど大きな喜びがあるのだろうか。▼一方、その時、果たして、夫と、妻とわかれるのだろうか。死後も、復活も、わたしたちには、まだおぼろげにしか思い描けないでいる。主は、復活の時には、めとることも嫁ぐこともない、天使のようになるのだ、と言われた。▼夫としての、妻としての何がしかの連続性がきつとあるのだろうかけれど、夫婦であることとの交わりを越えた大きな交わりに入れられることとの約束だ。この交わりには、そもそも結婚していない者たちも、結婚が壊れてしまった者たちもいる。▼キリストが夫であり、教会が妻であるならば、わたしたちの限界も破れもある結婚に、しかし真理が現わされている。終わりの日に与ることが約束されている、とても大きく交わりに入れられることが、すでにこの地上の教会の実に小さな交わりに生きていることにはじまっている。

▼伝道委員会・伝道推進室合同委員会、伝道委員会▲

推進室、次総会期取り組みについて協議

《伝道委員会・伝道推進室合同委員会》

逗子教会にて、9月18

日に行われた。伝道委員会の兼清啓司委員によって開会礼拝が献げられた。伝道推進室に関する諸報告を受け、それを巡る協議をした。

広報については、室報を年2回発行して、伝道推進室が担当して行われたことの報告と、書き下ろしで地方の諸教会の様子も伝えている。過去の室報は教団公式サイト

の伝道推進室のページからPDFでダウンロードもできる。参照いただきたい。

教師養成プログラムについては、有志で始められ、伝道推進室が引き継ぎ、2018年度からは教師委員会が担当してい

る。推進室の手を離れる

が、位置づけがはっきりとすることは望んでいた展開である。

このように具体的展開が起こることを推進室としては願っている。

山梨伝道キャパンの報告を受けると共に、伝道キャパンは地方が伝道の最前線であることを確認し、奉仕者も思い改まる好機であることが伝えられた。

ただ一旦その働きを休

み、2019年3月21日

に向け、青年伝道の準備を進めている。宗教改革500周年記念教会中高生・青年大会（リフォー

ス500）のユース・カンファレンスの成果を踏まえ、青年たちに向けた新たな形での集会を計画している。併せてコン

▼部落解放センター運営委員会▲

「狭山事件再審」署名を提出

9月10～11日、エル・

おおさか研修室において第4回部落解放センター運営委員会が開催され

た。出席者は21名。開会礼拝では新しく運営委員になった北村智史委員（西東京教区）が「解放の輪を広げよう」と題して説教を行った。

各報告、各教区報告など様々な取り組みについての報告がなされた。

「狭山事件の再審を求める」署名4149筆を5月11日、東京高等裁判所に提出、その後、東京

検察庁へ「狭山事件」の全証拠開示の要望を伝えたとの報告を受けた。

についての意見交換が参

加者の中で意欲的に行わ

れた。伝道推進室は伝道局構

想を踏まえて設置されたものであり、伝道対策検討委員会での機構改定を含めて協議をしている。

▼全国財務委員長会議・予算決算委員会▲

19年度原予算案、負担金収入1・36%減

《全国財務委員長会議》

第2回全国財務委員長会議は、16教区より（欠席の沖縄教区を除く）出席があり、9月20～21日に教団会議室で開催され

た。1日目は、愛澤豊重予算決算委員長長の挨拶と秋山徹総幹事による教団報告が行われた。その後、

各教区より、それぞれの

教区の財務状況や今後の課題について報告がなされた。ほとんどの教区で、

現任陪餐会員数減少に伴い、前年度と比較し、財政がより困難な状況になっている。その中でも、

2017年度経常・特別会計報告、監査報告、活動献金報告がなされ

た。2017年度も多くの活動献金を捧げてくださった感謝であった。

6月26～28日、信太山青少年野外活動センターで行われた「部落解放活動者会議」の報告を受け、

委員全体で分かち合った。

次回「部落解放全国会議」については、関東教区部落解放推進委員会に

送る文章をめくり話し合い、2020年に関東教区で開催したいとの旨を委員会に文章と共に伝えることを承認した。

続けること、青年伝道集

会に分かち合いの一環として、インターネット活用

の仕方も折に触れ話題に挙がった。

（飯田敏勝報）

《伝道委員会》

第6回委員会が、9月18～19日に逗子教会で伝道推進室との合同委員会

業務報告及び会計報告

を受け、2018年度会計中間報告ならびに長期

貸出金残高の推移を確認した。貸出金返済が著し

く滞っている2件について、督促に対する返答を検討し、なお現実的な返済計画を求めるものとし

た。また「日本基督教団伝道委員会資金援助実施要綱Ⅲ8」の規定に基づ

した。

2日目は、出版局と年金局の2017年度事業報告と決算報告の後、愛

澤委員長より、2019年度の各教区負担金配賦額と2019年度教団原

予算案についての説明が行われた。負担金収入は、

前年度比約1・36%・金額にして337万9000円減の2億4514万

「部落解放Q&A」作成について藤原仰運営委員より途中経過を聞き、次

き、教区にも回収と返済の責任があることを確認し、その周知徹底を心掛けるものとした。点字「こころの友」における作業を鑑み、日本盲人キリスト教伝道協議会に年1万円の献金をさげることとした。伝道に関する発題は、「刑務所伝道」と題し小池正造委員から、「共にあることの喜びと祈り」社

会福祉法人との関係をめぐって」と題し村上恵理

也委員からなされた。前者は教誨師として奉仕する中で見えてきたこと、

また教誨師の抱く喜びと課題が伝えられた。後者は松戸教会と社会福祉法人ヒスティスの会とのこ

れまでの歩みを振り返り、教会と施設の区別をきちんとつけながらも相互の協力関係を築いてき

た。この委員会における主

要な取り扱い事項は、教団の2019年度予算原

案である。次年度、収入の基礎となる負担金収入は、今年度と比較して約

1・36%減（金額では、337万9000円減）となる。その結果、次

年度負担金収入は、2億4514万4000円で、

これに伝道資金分を加えても3億円を割り込むこ

ととなる。さらに、事業収入会計に関しては、昨

年度に、予想される最大額に達している、次年度

も、この金額を維持できるかどうかが課題となる。

次年度支出に関し、各款項目について、2018年度額を踏襲しながら

も、第1款第1項「常議員会費」の内、三役活動費を150万円減額せざるを得なかった。その他、

第1款第2項の「常設委員会費」や第3款「宣教関係費」の第2項「常設専門委員会費」も減額せざるを得なかった。また、

この次年度予算原案で

たことが伝えられた。

関係委員会・担当者の報告を受けた。宣教委員

会報告、常議員会報告、農村伝道に関する協議会

の報告書の進捗状況、「こころの友」「信徒の友」編集委員会の予定、日本基督教団教誨師会総会・研

修会・教区代表会の報告が伝えられ、諸活動における恵みを分かち合った。

2018年度前期貸出金として、東京教区・荒川教会への1千万円の貸出を承認した。第41総会期委員会への申し送り事項を確認し、今総会期に課題となった「一般貸出」規定改定の方角性を見定めた。木村太郎委員の奨励と祈禱会によって閉会した。

（飯田敏勝報）

は、「経常会計」の次期繰越収支差額は3万4000円、そして「収益事業会計」の次期繰越収支差額は6000円となっている。収入が予算どおり計上されたとしても、かなり困難な財政状況が予想される。この予算原案と、この収入の基礎となる次年度の各教区負担金配賦額を全国財務委員長会議に提示することを承認した。そして、全国財務委員長会議終了後の2日目の委員会

（宇田 真報）

社会福祉施設援助金への推薦のお願い

本年も、前年度分のクリスマス献金を社会福祉施設援助金に充当いたします。教区において下記の条件に該当し、援助を必要とする施設がありましたら、別紙にて推薦下さいませようお願いいたします。

＊「教団の教会または教区が何らかの形で関係し、無認可の法人格を持たない開拓的社会事業で、経済的援助を必要としている」（原則1教区1施設）。

申込締切 2018 年 12 月末日（期日厳守）

社会委員長 森下 耕

▼韓国・台湾・スイス協約合同委員会▲

三国間青年プログラム前倒し実施も検討

去る9月27日、第4回韓国・台湾・スイス協約合同委員会が教団会議室で開催された。

最初に、今年4月に召天された李孟哲牧師（東京台湾）に代わり、村山盛芳牧師（南山）が台湾協約委員長に就任したことが報告され、委員長より挨拶があった。

リスト教協議会主催の「エキメニカルフォーラム（7月、台北にて）その他への出張、台湾基督教協議会との関係、台湾基督教協議会での代表者による西

日本豪雨災害の復興支援のための献金を携えた事務局訪問（7月、それに続く大工を中心としたボランティア受け入れ（8月、岡山・広島両県の被災地にて）などの報告があった。

協議事項では、18年11月に名古屋市内で予定されている台湾基督教長老会との第16回教会協議会のプログラム案の特徴と趣旨について説明され、協議の上で提案通りに可決した。

当者が変更になった後、企画の進展が見られない状況が続いている。次回担当である教団側が2020年の予定を前倒しして実施する可能性も含めて、年内に韓国側の関係部署を直接訪ねて意向を確認することになった。

（廣石 望報）

▼牧会者とその家族のための相談室委員会▲

19年相談開始のため準備

10月1・2日にかけて、戸山サンライズを会場に、第6回「障がい」を考える全国交流会「牧会者ならびにその家族の精神的なケアを考える」が実施された後、第2回の「牧会者とその家族のための相談室委員会」が教団会議室で行われた。

主な協議事項として、相談員の任職について、相談室委員会の業務内容について、電話設置について、相談室としての相談員に向けてのガイダンスミーティングのプログラムについて、教団相談室倫理綱領（案）の内容について、相談室の教団員に、電話設置及び相談員へのガイダンスや転送方法についての準備が整い、教団諸教会へのアピールを行うことについて、電話相談が実施される予定である。

相談室による電話相談と、2年に一度の全国交流会を通して、牧会者とその家族が、福音の喜びに生かされ、神の国が広がっていく働きに仕えていきたい。

本委員会の動きを覚えて祈って頂きたい。

（古澤 永報）

▼社会委員会▲

止揚学園を訪問

第6回社会委員会が9月25・26日、開催された。

一日目、止揚学園を訪ね、施設見学。職員や利用者との交流を持った。

その後、伊藤信彦委員による開会礼拝。そして福井生（いくる）園長より話してもらった。「1962年、当初は知能に重い障がいを持つ子どもと共生社会は、その人に『生産性』が有るか無いかで、

その価値を決めてしまふ。その様な考えを乗り越えるために、神様に祈らなければならぬ。まさに『唯一の自分が大切』と言われる。しかしそう言いながら『他者との向き合えない』というところが正当化されている部分があるのではないかと、自分とは違うものとして、知能に障がいを持つ

方に関心な社会となつてしまっている。その思いを『もう一歩踏み越えて』、障がいを持つ方への関心を持つ社会になって欲しい。この方たちは、神様の照らして下さる光の将来に向かって生きていく。熱い『祈り』によって、その希望とつながりながら生きている。止揚学園において、多くの人にそのことを知って欲しい。このように印象深く、熱く語った。

二日目、洛北教会を会場として協議。(1)「社会

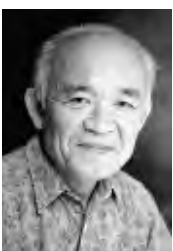
消息

船本弘毅氏（隠退教師）



18年8月20日逝去、83歳。静岡県生まれ。59年関西学院大学大学院卒業。大阪城北教会を牧会し、関西学院、関西学院大学に務め、高槻教会を経て東京女子大学、東洋英和女学院に務め、08年隠退。遺族は妻・船本恵さん。

18年8月20日逝去、97歳。神奈川県生まれ。97年日本聖書神学校卒業。坂下、田瀬、春日井教会を牧会。遺族は妻・木下久美子さん。



18年9月6日逝去、91歳。満州・撫順生まれ。60年エール大学神学院卒業。61年扇町教会を牧会した後、鶴川学院、アジア学院に務める。遺族は妻・高見信子さん。

木下司馬氏（春日井教会主任担任教師）



18年9月4日逝去、57歳。静岡県生まれ。76年青山学院大学卒業。80年下関彦島、角田、堀切教会を牧会。遺族は妻・土田直枝さん。



主任担任教師

18年9月16日逝去、64歳。東京都生まれ。89年日本聖書神学校卒業。小石川白山、横浜磯子、代々木教会を牧会。遺族は妻・藤崎くみ子さん。

吉田トシ氏（隠退教師）



18年9月20日逝去、96歳。北海道生まれ。43年日本基督教女子神学専門

事務局報

正教師登録

黒田恭介（2018・7・22受按）

教師異動

琴似中央通

辞（主）笠田弘樹

就代）黒田 靖

浦安 辞代）外谷悦夫

就主）笠田弘樹

銀座 辞（担）嶋貴佐地子

辞（主）細川 修

焼津 就代）松田 伸

太田 稔、仲尾次清彦、

中堀仁四郎、吉田明美 教師改名

朴 壽吉↓岡本寿吉

金 聖美↓岡本聖美

教会種別変更

福岡社家町

（第一種から第二種へ）

教会所在地変更

大阪聖光 〒558-0002

3 大阪市住吉区山之内

3-2-20

教会所在地名変更

高座渋谷 〒242-0000

23 大和市渋谷 8-15

19

伝道所通信先変更

花の峯 〒657-0812

神戸市灘区箕岡通 2-1

6-6-302 赤羽

正清方

教会通信先廃止

吐田郷

教区議長コラム

◆ 東中国教区 ◆

大塚 忍

一人の牧師を招聘することが困難になっている教会が多くなっているのが現状です。

この問題についてこれまでも協議してきたのですが、具体的な計画を実施するには至りませんでした。2018年教団強化の実質化を目指したいと考えています。

「宣教強化の実質化」を目指して

東中国教区は、岡山・鳥取2県、6地区、47教会・伝道所からなっています。その内15教会・伝道所が兼務、代務教会となっています。

財政状況の中にあるので、捧げられる献金は少なくなつています。けれども「教会強化が持たれました。教区機構の特別資金」を申請する教会が増えているのが現状です。

この問題についてこれまでも協議してきたのですが、具体的な計画を実施するには至りませんでした。2018年教団強化の実質化を目指したいと考えています。

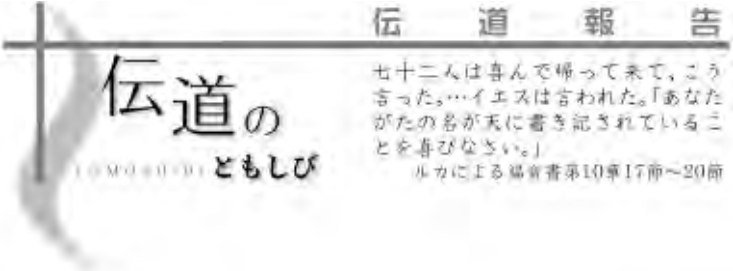
（東中国教区議長）



上、大谷石の会堂
左、クリスマス燭火礼拝

1884年2月、新島襄が種を蒔き設立した安中教会から枝分かれする形で、甘楽教会の前身である甘楽第壹教会が生れました。三度移転を繰り返し、134年この富岡の地で福音を宣べ伝えていきます。現在の会堂は、1954年3月に献堂した大谷石の会堂です。この会堂は、世界遺産になった富岡製糸場の裏手にあります。

わたしが甘楽教会に赴任したのは、昨年の9月です。ですから



この会堂をこれからも大切に用います

関東教区・甘楽教会牧師 上原 秀樹

ら、東日本大震災を富岡で体験していないの
で詳細に報告できない
ことをお許しただけ
ればと思います。

甘楽教会の会堂は大谷石で作られています。とても、素晴らしい会堂です。一方、大谷石で作られているため、専門知識が必要となります。東日本大震災では、会堂内部の壁のひび、外部においても大谷石のひび、目地割れがあり、専門家に
見てもらうことが必要
となりました。また、
大谷石の補修になりました。
ので、専門業者を教
えてもらい、工事を行って
もらいました。会堂全体として、
大きな被害はなく補修工
事を行うことで維持でき
るようになりました。

甘楽教会のクリスマス燭火礼拝は、約40名の聖歌隊が歌う音楽讃美礼拝になっています。クリスマスは2か月半前から練習を開始します。聖歌隊のメンバーは、教員だけでなく、地域の方々、幼稚園のOB・OG、幼稚園の保護者の方々も参加してくれま

事が行われました。そして、最後に会堂の表面の大谷石には、表面強化剤を塗布しました。幼稚園の保護者の方で石屋さんがおり、会堂を見て、「大谷石は劣化しますが、この会堂の大谷石は良い石を選ばれたのでしよう。劣化があまり見られませ

台風余波の中、開催

牧会者並びにその家族の精神的ケアを考える全国交流会
「障がいを考える小委員会」

10月1・2日、早稲田

近くの戸山サンライズにて「牧会者並びにその家族の精神的ケアを考える全国交流会」を開催した。これは宣教委員会の下にある「障がい」を考

小委員会が主催するもので今回で3回目となる。1回目は2010年で4年毎に開催。当小委員会は「障がい」を考

一日目は分団協議を行い、今交流会への期待、現実

今回の講師は杉本園子氏。高知教員、海辺の杜ホスピタル臨床心理士で、他にスクールカウンセラーや地元臨床心理士の責任も負っている。講演は一日目「ひとりの人として自分を理解して



一日に凝縮された講演

あ、支えあひを通して、神と人がまみえるーインマヌエル。神は私たちと共にいる」と題して予定

(森田恭一郎報)



石田真一郎さん

教団の伝道・教育を担当



1966年、東京都生まれ。東久留米教会(西東京教区)牧師。2016年より教団幹事。

続いていたが、身の回りは平和だった。

石田さんは、国際キリスト教大学(ICU)高校の時、初めて聖書を読み、筑波大学

3年から教会に通うようになり、翌年、受洗した。4年生の石田さんは、会社

訪問を続ける一方で東京神学大学も受験し、共に合格した

が、いずれも辞退し、筑波大学院に進んだ。どの道を歩むのか。この時点では、まだ決め切れなかつたという。力強く人生の歩み

修士論文で「日本キリスト教史」をテーマに書き上げ、92年、再び東神大を受験した石田さんに、もう迷いはなかった。

ノックリスチャンだった父は、ただ一言「食べて行けるのか」と尋ねたそうだ。

石田さんは、一昨年、教団事務局入りし、教団4人の幹事の一人として、伝道委員会、伝道推進室、教育委員会を担

インタビューの最後に、「52歳となった私の人生は、イエス・キリストの平和の福音を、告げ知らせることにあり、力強く語った。

御言葉を覚える

はきちんと覚えていない御言葉ばかりである。確かに日々の中で、置かれた状況の中で、口ずさんでいる御言葉が少ない。「いかに幸いなことか：主の教を愛し、その教を昼も夜も口ずさむ人」詩119:2と言われているが、その姿が自分から遠く思えるのである。

御言葉に生きる者は御言葉を覚えていたい。自分

神の伴われる恵みの場となる。

(教団総会副議長 佐々木美知夫)